

エコライフに役立つ
パンフレットを
配付中!

右:クラスごとに環境への取り組みを掲示
下:学校祭の展示・出店



さっぽろ エコライフ12

環境に優しい行動が、
カレンダー形式で月
ごとに表示されてい
ます(9頁参照)。

エコとくガイド

温暖化の現状や、
エコな取り組みな
どを詳しく説明して
いるA4判26ペー
ジの冊子です。



市役所12階環境都市推進部推進課
や区役所などで配布中。



エコマグカップを 50人にプレゼント!

環境に優しい行動が書かれたエコ
マグカップをプレゼント。

飲み物を飲む時は、
紙コップなどの使
い捨て容器を使わ
ず、マグカップを使
いましょう。紙は大
事な資源です。



応募方法

はがき、ファクス、Eメール。住所、氏名、
年齢、電話番号、本誌の感想を記入して、
6月21日(木)(必着)までに市役所広報
課(〒060-8611中央区北1西2、
FAX 218-5161、Eメール kohokakari
@city.sapporo.jp)へ。多数時抽選

大切なのは一人一人の心掛け

市民の皆さんのちょっとした取り組みの積
み重ねが、地球温暖化を防止します。
皆さんもこの環境月間をきっかけに、イ
ベントに参加して意識を高めたり、気軽
にエコ行動を取り入れたりすることで、こ
れまで以上に地球のことを考えながら生
活してみよう。

～エコライフ10万人宣言から～

皆さんから寄せられた
オリジナルエコ宣言



「米のとぎ汁で食器を洗う」西区 70代 「デパートでは簡易包装をお願いします」白石区 40代 「いらないタオ

3 学校祭で もったいない 「MOTTAINAI」

藻岩高校2年 生徒会副会長
いしづかじゅんいち
石塚 純一さん(17歳)



「MOTTAINAI(もったいない)」をテ
ーマにした環境に優しい学校祭を開催しました。

今まで大量に捨てられていた木材や紙、
ペンキなどを保管し、翌年以降に再利用す
ることで、大幅にごみを減らすことができま
した。また、紙皿などの使い捨て容器を、土
の中で分解するエコトレイに変更しました。

今後も取り組みを続け、環境について考
える機会を増やしていきたいです。

エコガイド④

マイバッグを持参し、
レジ袋はもらわない
ようにしましょう

マイバッグに代えると、
1年間でレジ袋130枚、
二酸化炭素の排出量約3kgを削減。



自分のはしを持ち歩き、外食やお弁当を
買ったときに、割りばしを使わないように
しています。温暖化防止の講演を聞いたの
がきっかけで、2年前から始めました。

私に影響を受けてか、まず自分の店の美
容師全員がはしを持つようになり、今では
札幌の美容師業界全体に「マイはし」
ブームが広がりました。

気軽にできますので、皆さんも
始めてみてはいかがでしょうか。

4 「マイはし」で おしゃれにエコ

カット カット ジュン
美容室 CUT CUT JUN 代表
かわね じゅんじ
川根 順史さん(50歳)



職場の皆さんもいろいろなデザインのはし袋で「マイはし」を持ち歩いています

